

# 陳 情 文 書 表

令和7年陳情

(令和7年3月定例会)

受理番号	受理年月日	件 名	陳情の要旨	陳情者の住所氏名	紹介議員	付託委員会
2	令和7年 1月14日	議会の審議において、どの議員が、どの議案に「賛成」「反対」「棄権」したかが分かるような図をつくり、自治体のホームページで公開することに関する陳情	<p><b>陳情事項</b></p> <p>議会の審議において、どの議員が、どの議案に「賛成」「反対」「棄権」したかが分かるように、図をつくり、自治体のホームページで公開してほしいです。「議案の審議結果」「意見書・決議の審議結果」「請願・陳情の審議結果」について、そうしてほしいです。また、それを見やすいものにしてほしいです。</p> <p><b>陳情理由</b></p> <p>日本は民主主義国家なので、国民は、政治家を選挙で選びます。</p> <p>国民は、自分の理想を実現してくれると思える政治家に投票するわけですが、自分の理想を実現してくれる政治家を見分けるのは、簡単ではありません。</p> <p>選挙に立候補する人は、街頭演説やマニフェスト等で、自分の考えを表明しますが、それらが守られないこともあるので、それだけでは十分とは言えません。</p> <p>この度私が陳情することが行なわれれば、国民は、「政治家が言っていること」ではなく、「実際の行動」を知ることができるので、より正確に、自分の理想を実現してくれる政治家を選ぶことができます。</p> <p>どの議員が、どの議案に「賛成」「反対」「棄権」したかが分かるようにすることは、民意を政治に反映する上で、とても重要なことであり、国民の知る権利であり、民主主義の根幹であり、政治家の怠慢や横暴を防ぐための重要な仕組みであると、私は考えます。</p> <p>このような理由から、この度の陳情を、是非、実現していただきたいと思っております。</p>	東京都八王子市館町1821-122 伊藤 豪	—	報告